

A black and white photograph of a mountain lake. The lake is calm, reflecting the surrounding landscape. In the background, there are large, rugged mountains with patches of snow or light-colored rock. The foreground shows the dark water of the lake and some rocky shores. The overall scene is serene and majestic.

令和6年度地域日本語教育事業について

(公財)とやま国際センター 係長
総括コーディネーター 高桑 康子



(公財)とやま国際センター

1984年より富山県の地域国際化協会として国際交流、
国際協力、多文化共生、国際理解事業等を展開



(公財)とやま国際センターの日本語事業



日本語教室運営・支援

- ・対話型教室の立ち上げ 2006～
射水市、氷見市、黒部市、南砺市
- ・基礎日本語教室の運営
- ・教室運営支援 2009～
対話型教室に専門家派遣等



日本語支援者育成

- ・日本語交流サポーター養成 1998～
- ・日本語支援者スキルアップ研修会 2005～





2006年の日本語教室 IN 太閤山の活動からうまれた
対話型教室のための対話集 (2007年発行)



HPからダウンロード可能

4 近所の人とおしゃべり①

～近所づきあいしていますか？～

近所の人とおしゃべりすることがありますか？

今の自分の近所づきあいを見直して、

これからどのように近所の人とつきあったらいいか、考えましょう。

キーワード

- | | | |
|-------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| ☐ 近所 | ☐ おしゃべり | ☐ 近所づきあい |
| ☐ つきあう | ☐ 町内会/自治会 | ☐ 活動 |
| ☐ 世間話 | | |

※お知らせを準備しておきましょう。

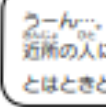
1 どんな“近所づきあい”していますか？

次の1)～5)について話して、自分の近所づきあいを見直しましょう

- 1) 近所に住んでいる人の顔や名前を知っていますか。
- 2) 新しい町に引っ越してきたとき、近所の人にあいさつに行きましたか。
- 3) 近所の人に会ったとき、何か話しますか。どんなことを話しますか。あいさつ？世間話？家族のこと？



近所の方はもちろん知っています。お隣は若い夫婦で、小学生のお子さんが一人。近所の人に会ったら、時間があれば、話すかなあ。子どものこととか、最近のニュースとか…。それから、ペットのこと！今のうちに引っ越してきたときは、班長さんにはあいさつに行ったほうがいって言われたので、行きましたよ。もちろん、両隣とお向かいも。



うーん…。隣の人は知っているけど、隣の隣は、顔しかわかりません。近所の人に会ったとき？あいさつはするけど、あまり話しません。隣のうちの人とはときどき話すけど…。

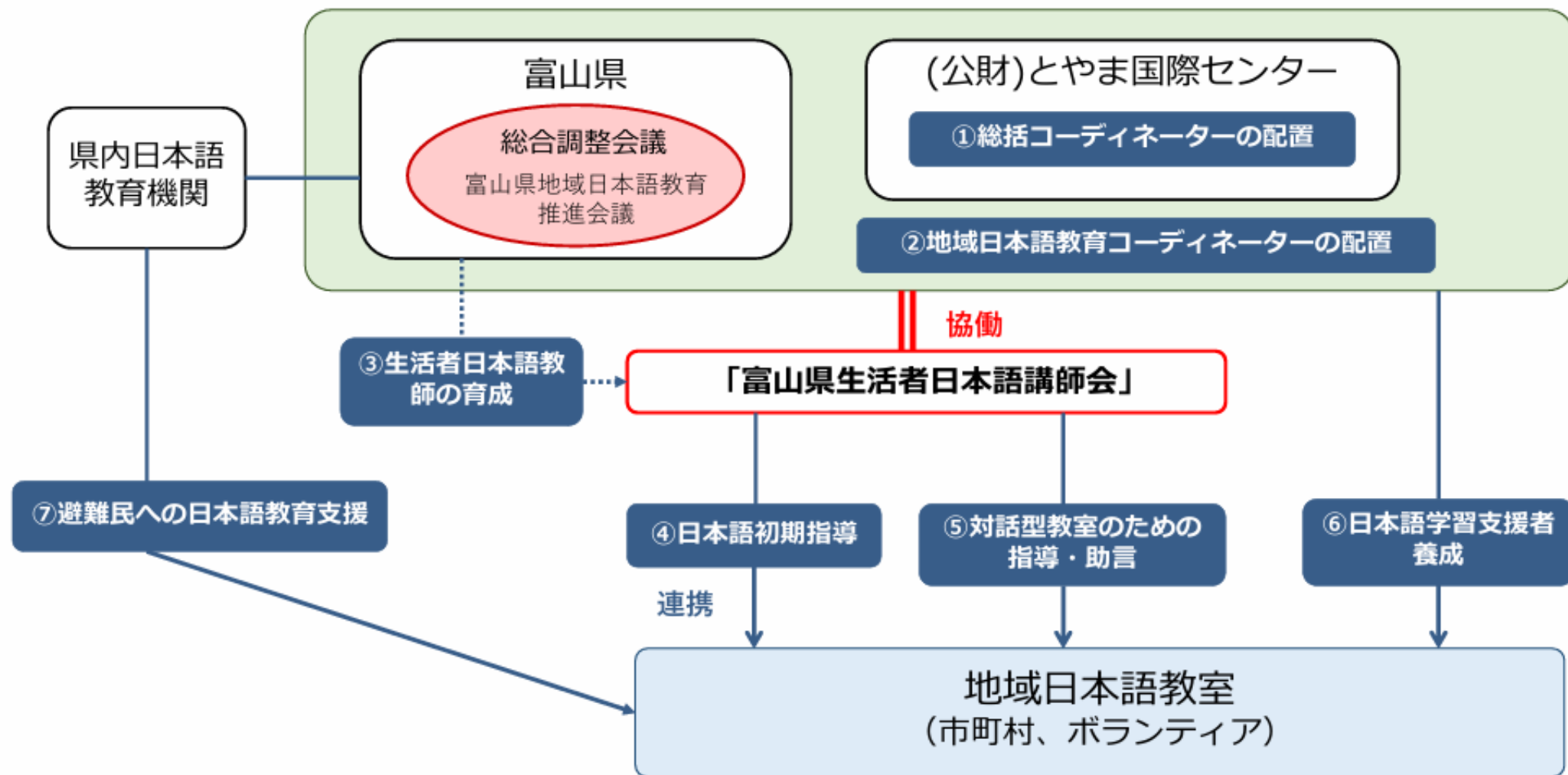


とやま国際センターが立ち上げた 対話型日本語教室



富山県地域日本語教育体制整備事業

基本方針（令和4年度策定）のもと、（公財）とやま国際センターを拠点とした持続可能な地域日本語教育体制を整備



「日本語教育人材養成・研修カリキュラム等開発事業」について

富山県では、令和2年度からこの事業を受託しています。

令和3年度からは、「生活者としての外国人に対する日本語教師」を養成するカリキュラムと教材の開発に取り組んでいます。より良いカリキュラムと教材をつくるために、地域日本語教育の第一線で活躍する県内外の専門家とともに、何度も検討を重ねてきました。

【カリキュラムの特徴】

- 〇地域日本語教育を機能させるために、**日本語教師にはソーシャルワーク的視点、カウンセリング力の基礎が必要**との知見を盛りこみました。
- 〇生活者としての外国人の**様々な学びの特徴・習得のあり様・ライフステージを理解し、効果的な日本語教育の企画力・実践力を身につけます。**
- 〇地域日本語教育の**実情・課題を知り、生活者としての外国人にとって理想的な教室のあり方とその環境を追求します。**



出典：文化審議会国語分科会(平成21年)『日本語教育人材の養成・研修の在り方について』

地域日本語教育に興味のある方はもちろん、これまで地域日本語教育に関わる機会がなかった方も、ぜひこの機会に受講をご検討ください！



QRコードはQRコードの登録商標です



令和4年度「日本語教育人材養成・研修カリキュラム等開発事業」

令和4年度「日本語教育人材養成・研修カリキュラム等開発事業」



「生活者としての外国人」に対する 日本語教師【初任】研修講座

この事業は、文化庁「日本語教育人材養成・研修カリキュラム等開発事業」を富山県が受託して実施するものです。

地域社会には多様な背景をもつ外国人が生活しています。

2019年に「日本語教育の推進に関する法律」が施行され、日本語教育における国・地方公共団体・事業主の責務が明記されました。地域日本語教育においては、日本語教師としての専門性を有する人材が強く求められています。

地域日本語教育に関心がある方、また、従来の日本語教育の枠組みを超え幅を広げたいと思っている方は、第一線で活躍する県内外の経験豊かな講師と共に学びましょう！

申込締切

7/31日

日程

受講者説明会：令和4年8月27日(土) 13:00-15:00

※詳細については、受講者決定後お知らせします

講 座：令和4年9月3日～令和5年2月18日(土曜日 全13日)

13:00-15:00, 15:15-17:15 (1日2コマ、4時間)

実 習：講座とは別に、1、2月に県内地域日本語教室にて実施

場 所

富山県教育文化会館(富山市舟橋北町7-1)

※1/21, 2/4, 2/18は環日本海文芸会館(富山市内幸町6-6)

※一部オンライン(Zoom)実施となる場合があります

定 員

15名程度

※書類選考あり(志望理由を作成していただきます)

※8月12日(金)までにメールにて受講可否をお知らせします

対 象

以下のすべてを満たす方

- ・法務省告示校の日本語教師要件を満たす方
- ・オンライン実施の場合に必要な環境を整えることができる方
- ・原則として全講座に参加できる方

受講料

10,000円(税込)

申込方法

下記URLまたはQRコードから申し込み

<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/MpkvFuij>



問合先

カリキュラムに関すること 日本語教育機関トヤマ・ヤボニカ

E-mail: japonica@fsinet.or.jp

本事業に関すること

富山県生活環境文化国際課

E-mail: akokusai@pref.toyama.lg.jp



研修スケジュール

【講師陣】 大河原尚（大東文化大学）/大関浩美（龍洋大学）/御嶺久里恵（鳥取大学）/
門美由紀（東洋大学）/ 品田真子（BPC研修サービス）/ 高橋哲美（トヤマ・ヤボニカ）/
田上栄子（トヤマ・ヤボニカ）/中河和子（トヤマ・ヤボニカ）/
半原芳子（福井大学）/ 松岡裕見子（トヤマ・ヤボニカ）/ 松岡洋子（岩手大学）

※五十音順

【研修時間】 1コマ 2時間、1日2コマ（4時間） ※2月18日のみ1コマ
1コマ目：13:00-15:00、2コマ目：15:15-17:15

受講者説明会

0	8月27日 13:00-15:00	場所：富山県教育文化会館 ※詳細については、受講者決定後にお知らせします	
回	研修日(土)	講師	科目名
1	9月3日	松岡(洋)	地域日本語教育と社会の状況 ・地域の多文化化の状況 ・外国人が直面する課題 ・多文化共生社会の形成に関わる法と制度
		松岡(洋)	
2	9月17日	中河	地域日本語教育の在り方 ・地域日本語教室の在り方と変遷 ・生活者日本語教師とは/支援者とは ・社会参画のための教育としての対話活動の意義
		門	生活者日本語教師に求められる力(1) ・ソーシャルワーク的力、カウンセリング力の 必要性の認識とその専門性(一部)の獲得
3	10月1日	御嶺	対話活動 ・対話活動を支える学習理論 ・対話活動とは ・対話活動の体験 ・対話活動のデザイン
		中河	
4	10月15日	田上	
		トヤマ・ヤボニカ 講師	
5	10月29日	品田	課題達成型活動 ・教育としての課題達成型活動とは ・課題達成型活動のデザイン ・課題達成型の模範活動、フィードバック
		品田	
6	11月12日	大関	生活者日本語教師に求められる力(2) ・学習者能力をどう捉えるか ・習得論を学び直す
		トヤマ・ヤボニカ 講師	生活者日本語教師に求められる力(3) ・学習者の実態 ・学習者の分析 ・ニーズ分析とは ・社会的ニーズとは ・生活者としての外国人の学びの特徴

回	研修日(土)	講師	科目名
7	11月26日	松岡(裕)	初期日本語指導 ・生活者への初期指導のシラバスデザイン ・教案作成 ・合評→講師フィードバック
		松岡(裕)	
8	12月10日	トヤマ・ヤボニカ 講師	長期滞在者の基礎学び直し ・自然習得的な学習者の基礎学び直しクラスの シラバスデザイン ・教案作成 ・合評→講師フィードバック
		中河	
9	12月24日	トヤマ・ヤボニカ 講師	
		トヤマ・ヤボニカ 講師	
10	1月7日	高橋	読み書き教育 ・書きとは ・読み書き教育の目的 ・カリキュラムデザイン ・教案作成
		高橋	
11	1月21日	トヤマ・ヤボニカ 講師	ライフステージに応じた教育の企画 ・学習者の状況や課題の把握 ・課題に応じた講座等の企画 ・シラバスデザイン ・講座等の企画
		品田	
12	2月4日	半原	年少者への支援 ・年少者への支援 ・成人への教育との違い ・子どもの言語と心の発達
		大河原・中河	プログラム評価 ・プログラムの視点で生活者日本語教育の現場を 可視化し、評価と改善につなげる
13	2月18日 (1コマのみ)	中河・田上	生活者日本語教師に求められる力（4） ・地域の教室運営に必要なこと ・教案、参加者、地域の状況や課題の把握 ・課題解決に向けて
実 践			
期間、回数	講師	場所、実施回数など	
1月、2月の間に 2回～4回 (受講者数により決定)	トヤマ・ヤボニカ 講師	・地域日本語教室で実施 ・1回当たり 3時間程度	

○ スケジュールは、状況により変更する可能性があります

修了証の発行について

出欠状況や課題等の提出物、またテストの結果が基準を満たす場合、修了証を発行いたします。

令和6年度の(公財)とやま国際センター日本語事業について

○地域日本語教育体制整備事業

基礎日本語教室の開催と地域日本語事業全般のコーディネート

○日本語人材育成事業

- ・日本語交流サポーター養成講座の開催 (対話活動の実習等)

4/28～9/8(日) 2.5H×10回 26人受講

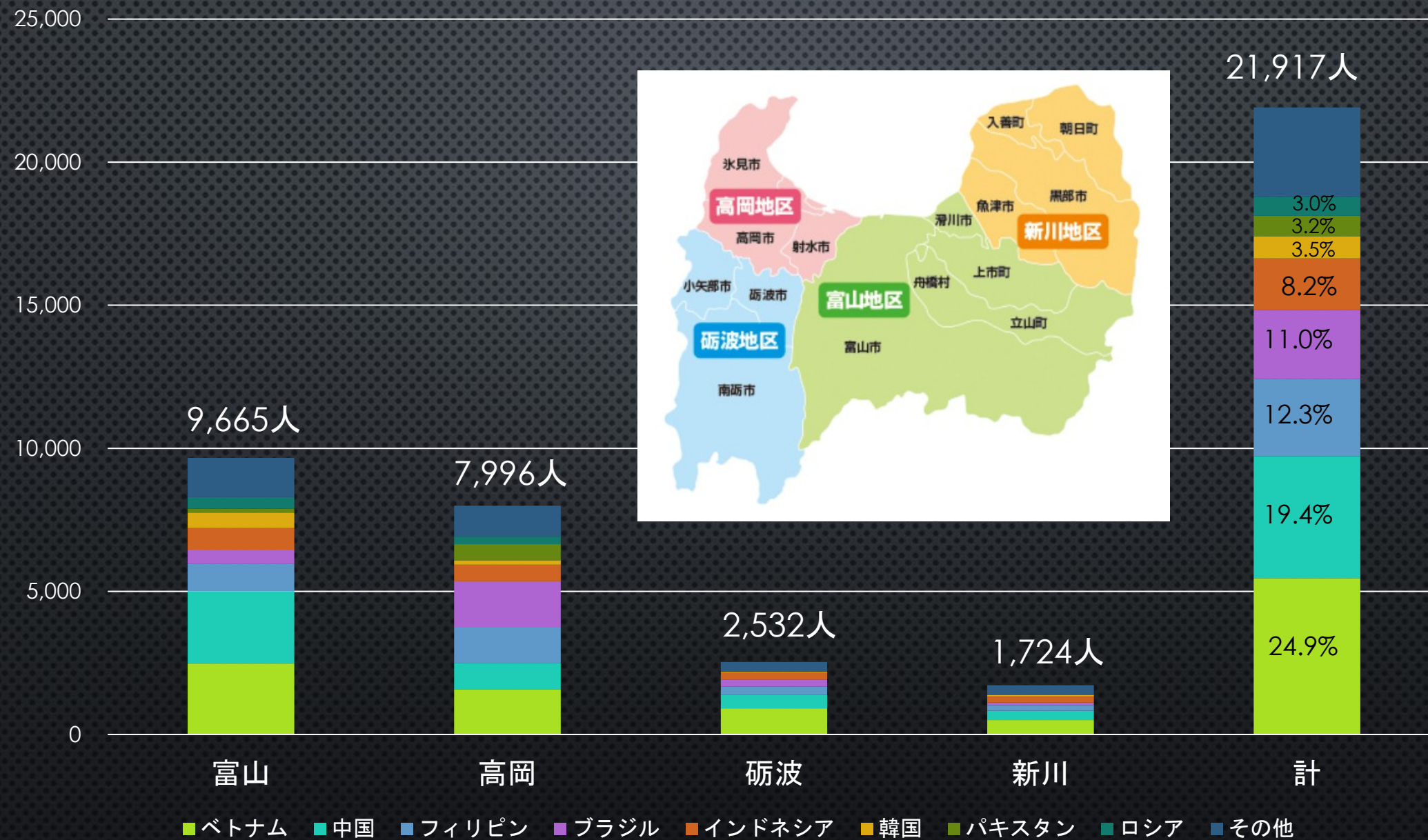
- ・日本語教室運営支援事業

40H 15回派遣 県内5教室

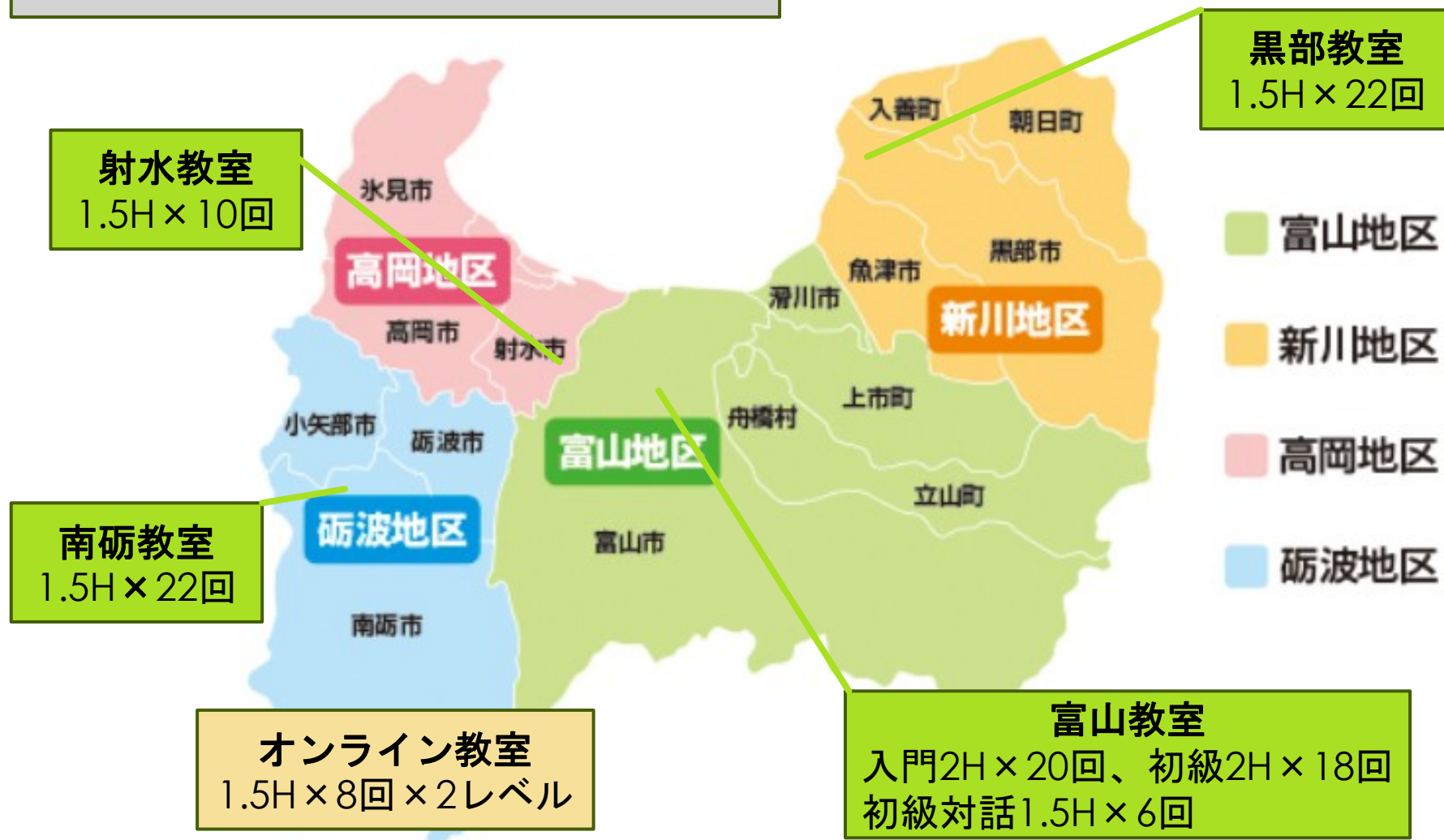
- ・日本語支援者スキルアップ研修会の開催



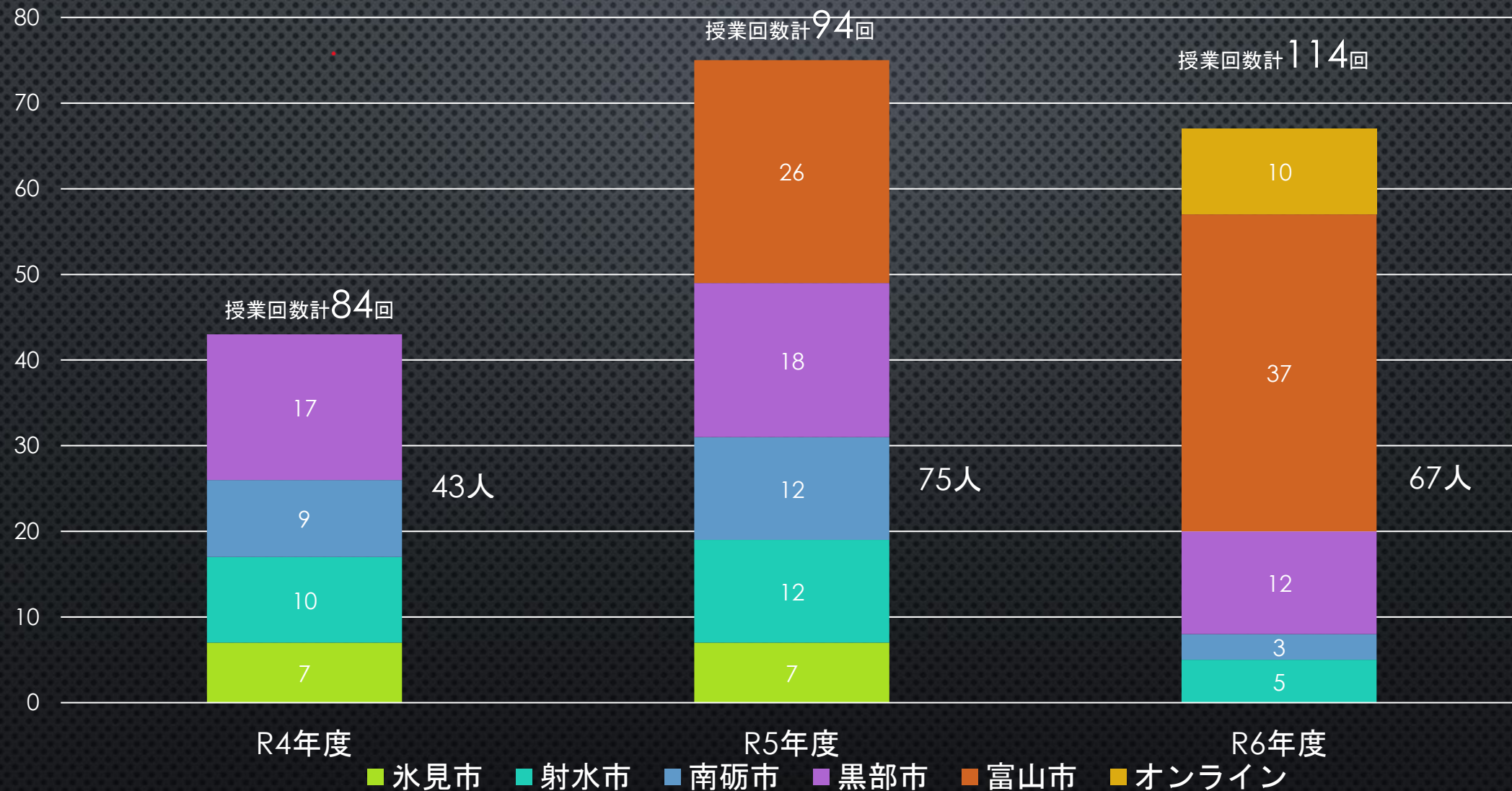
富山県外国人住民国籍・地域別人員 R6.1.1現在



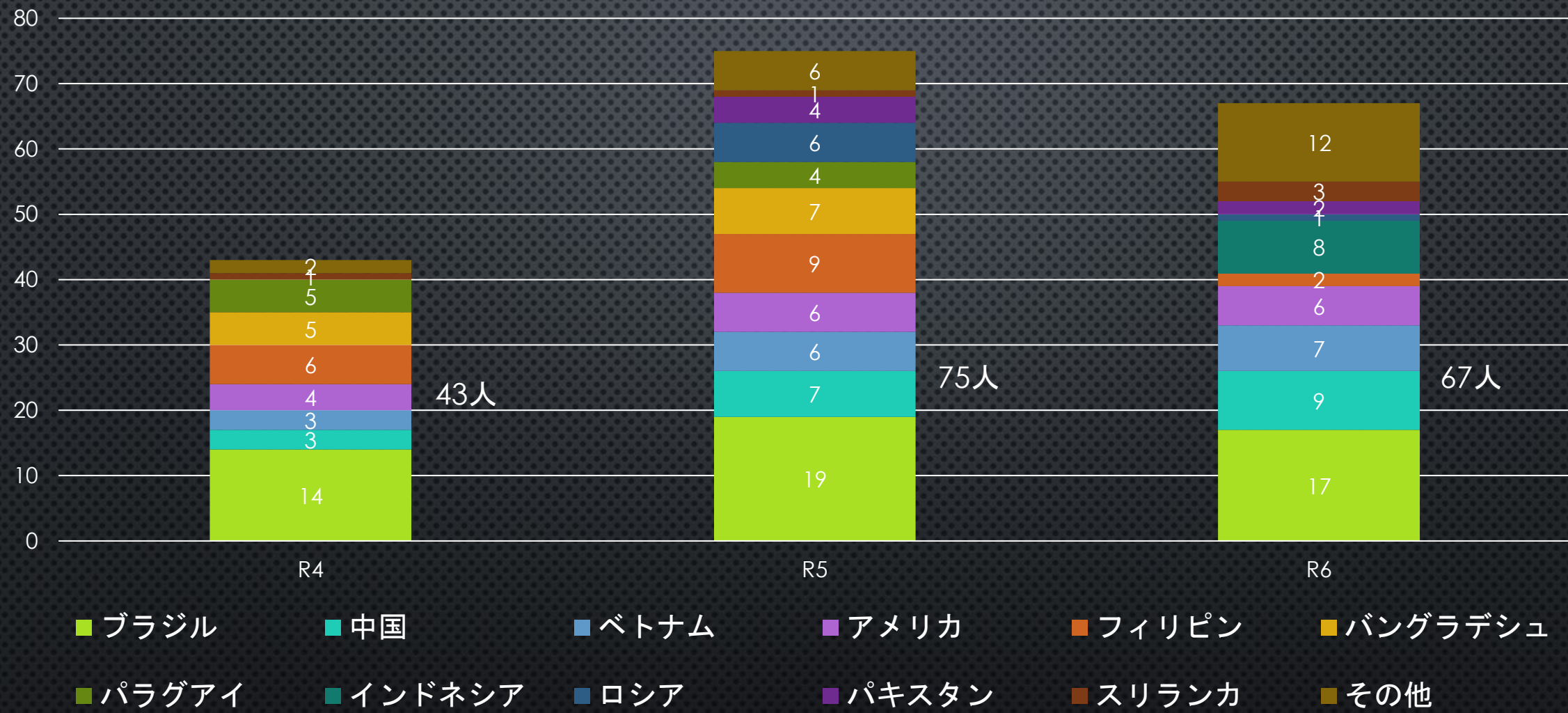
令和6年度の基礎日本語教室



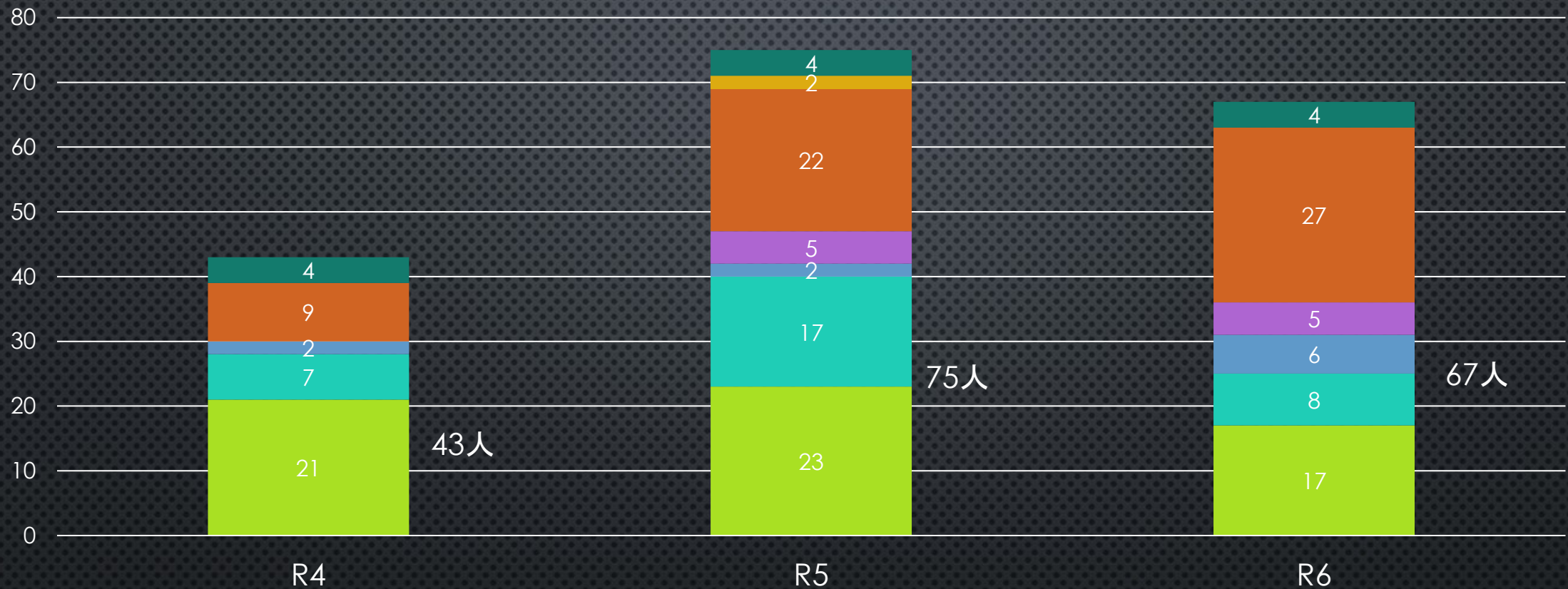
基礎日本語教室参加者の推移 (地域別)



TIC日本語教室参加者の推移 (国籍別)



TIC日本語教室参加者の推移 (属性別)



■ 日系人及びその家族
■ 研修生・技能実習生
■ 特定技能

■ 日本人の配偶者及びその家族
■ ビジネス関係者及びその家族
■ その他

■ 留学生
■ 観光や親族訪問等による短期滞在

○日本語人材育成事業

・日本語交流サポーター養成講座の開催 (対話活動の実習等)

4/28～9/8(日) 2.5H×10回 26人受講

回	日 時	タ イ ト ル	内 容
1	4月 28日	日本語支援とは	・自己紹介 ・身近にいる外国人、私たちのできること
2	5月 12日	新しい支援の形 「対話中心の活動」など	対話中心の活動とは
3	6月 2日	コミュニケーションスキル①	より良い支援のために ーやさしい日本語で話すことの大切さー
4	6月 16日	コミュニケーションスキル②	より良い支援のために ーやさしい日本語で話してみるー
5	6月 30日	対話中心活動の実習①	外国人との対話活動
6	7月 14日	対話中心活動の実習②	実習のふりかえり
7	7月 28日	対話中心活動の進行①	進行役の役割を理解する
8	8月 11日	対話中心活動の進行②	対話活動をデザインする
9	8月 25日	外国ルーツの子どもへの支援	成人支援と子ども支援の違い、親への支援
10	9月 8日	県内の対話型教室の紹介	地域日本語教室に参加するために



6/30 外国人との対話活動からの一コマ

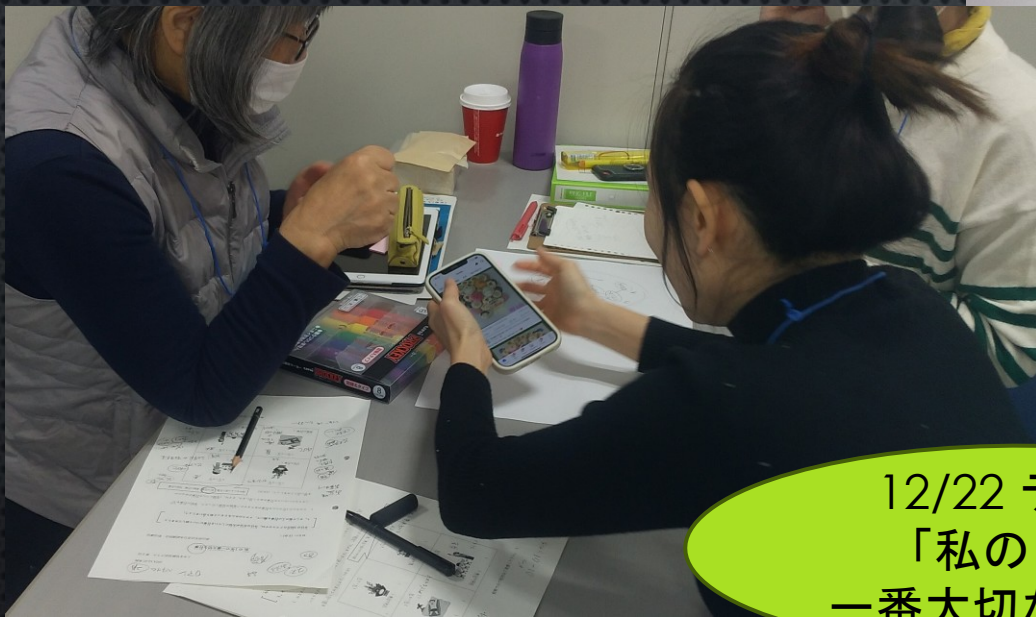


基礎日本語教室【初級対話クラス】

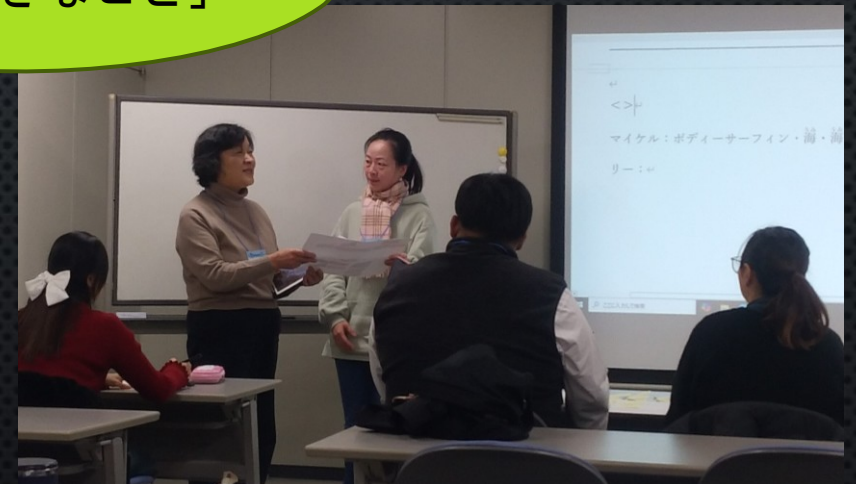
12月15日～3月2日 日曜日10:00～11:30 計6回



12/15 テーマ
「私の好きなこと」



12/22 テーマ
「私の1年で
一番大切な行事」



○日本語人材育成事業

・日本語教室運営支援事業

(計40時間 15回派遣 県内5教室(射水、氷見、黒部、魚津、滑川))



テーマ「もしも宝くじ
が当たったら」



10/13 たのしい日本語ひろば in 滑川



富山県内の対話型日本語教室

日本語教室in氷見

ふれあい日本語
教室たかおか

にほんご広場なんと

日本語教室in黒部

魚津市日本語教室

たのしい日本語
ひろば in 滑川

ワイワイにほんご・
たいこうやま

TICにほんご語教室

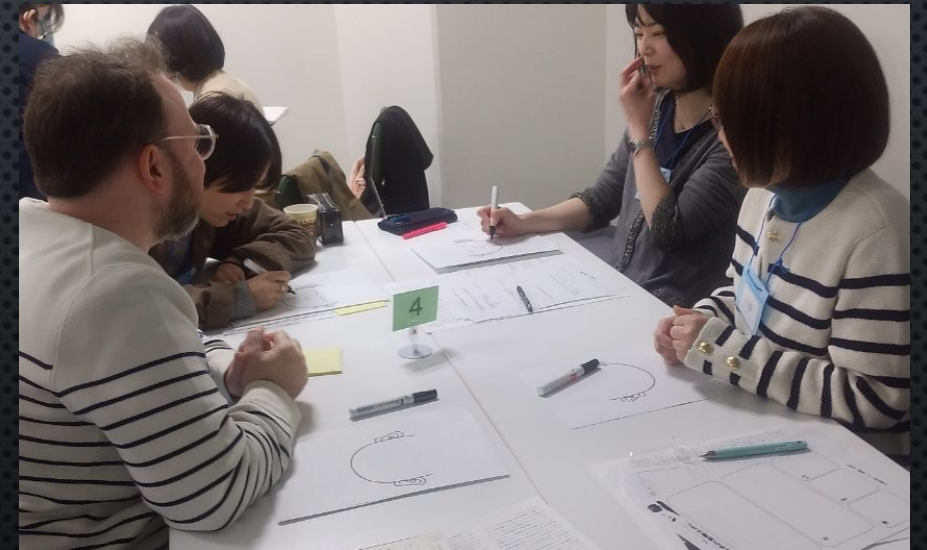


○日本語人材育成事業

・日本語支援者スキルアップ研修会の開催



R6.3.17 “共に創る対話力” 講演ワークショップ
多田孝志 金沢学院大学教育学部長教授



その他



日本語教室 日本語学校 学科支援教室 日本語教室+学科支援教室

新川地区

魚津市

- 魚津市日本語教室（入門）
- 魚津市日本語教室（活動）

相談センター

- ウクライナから避難された方々へ
- 生活ガイド in 富山
- 富山県内の日本語学校・教室
- 富山県内の日本語学校・教室
- 新型コロナウイルスに関する情報
- 外国人のための災害情報提供

魚津市日本語教室（入門）

会場	魚津市役所 会議室(魚津市釈迦堂1丁目10番1号)
連絡先	魚津市役所 会議室等 TEL:0765-23-1131 Mail:chiiki-kyodo@city.uozu.lg.jp
日時	月～金曜日 週1回 60～90分 ※ボランティアと学習者が都合の良い曜日、時間
受講料	無料(ボランティアの交通費として月1,000円)

魚津市日本語教室（活動）

会場	魚津市本江地域交流センター(魚津市友道1375-1)
連絡先	魚津市役所 会議室等 TEL:0765-23-1131 Mail:chiiki-kyodo@city.uozu.lg.jp
日時	日曜日 10:00-11:30 5/19、6/2、7/21、8/25、9/8、10/20、11/3、12/15、1/19、2/16、3/16
受講料	200円/回

ホームページによる日本語教室の情報提供

その他

日本語教室、母語支援等の活動に対する支援【草の根活動助成金】



Kodomotachi の活動 (Braves Cultural Center: 射水市)

代表シルビア デ ソウザさん
ひきだすにほんご (リンク)





終わります。ありがとうございました・・・。